

2023西日本学生トライアスロン選手権尾道因島大会 兼東海北陸・近畿・中国四国・九州沖縄学生トライアスロン選手権尾道因島大会



競技説明会



目次

1.競技規則

2.大会当日スケジュール

3.スイム競技

4.トランジション

5.乗降者ライン

6.バイク競技

7.ラン競技

8.ペナルティ

9.ペナルティボックス

10.ストックホイール

11.前日の試走

12.駐車場

13.その他注意事項

14.オフィシャル

15.プロテスト

16.質疑応答

17.変更点の連絡方法





JTU 競技規則 2019年版 PDF
参照しながら本動画を
ご覧ください。

1. 競技規則



JTU競技規則・ローカルルール

JTU競技規則2019年版
PDFはこちら→

大会参加前に必ず
確認してください



- ・本大会は、JTU競技規則、学連ローカルルール（学連HP記載）、及び競技説明会資料（本資料）記載内容に基づいて運営される。
- ・学連ローカルルール及び本資料記載内容は、JTU競技規則に優先する。但し、学連ローカルルール及び本資料に記載のない内容については、JTU競技規則を準用する。
- ・各選手がJTU競技規則、ローカルルールをよく確認すること





学連公式HP
Twitterと併せてご確認ください

2. 大会スケジュール・コース図



6/3(土) 全選手

時間	実施事項	実施場所
13:00~15:50	選手受付	尾道市民センター むかいしま
16:00~16:45	開会式	尾道市民センター むかいしま



6/4(日)全選手

時間	実施事項	実施場所
6:30~ 8:00	女子選手最終登録	大会本部
7:00~ 9:00	男子選手最終登録	大会本部
7:10~ 8:10	トランジションオープン(バイク搬入可)	トランジションエリア
7:10~ 8:10	ストックホイール受付	バイクコース上
15:45 ~	表彰式	大会本部

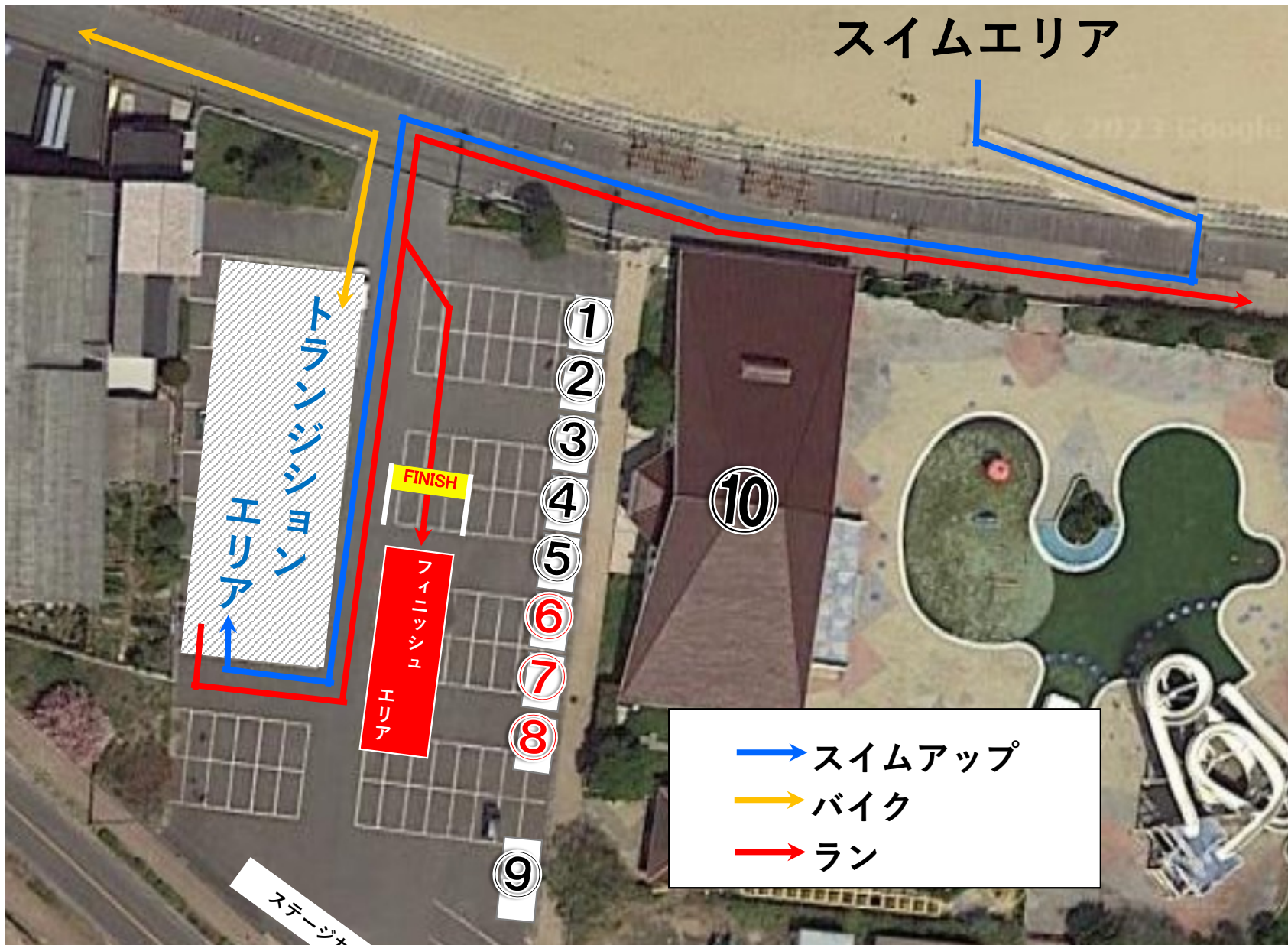


学生選手権女子

時間	実施事項	実施場所
6:30～8:00	女子選手最終登録	本部内
8:00～8:20	入水チェック	スイムエリア
8:30	スタート	

男子選手権

時間	実施事項	実施場所
7:00~9:00	男子選手最終登録	
10:00~10:20	男子選手権入水チェック (東海北陸、九州沖縄)+ (東日本代表代替予選)	スイムエリア
10:30	男子選手権スタート (東海北陸、九州沖縄)+ (東日本代表代替予選)	
12:00~12:20	男子選手権入水チェック (近畿・中国四国)	スイムエリア
12:30	男子選手権スタート (近畿・中国四国)	



スイムエリア

- ①本部
- ②受付
- ③尾道市
- ④広島県協会
- ⑤音響・計測
- ⑥医療
- ⑦救護
- ⑧救急車
- ⑨ケータリング
- ⑩アメニティー
プール管理棟



- スイムアップ
- バイク
- ラン

ファミリームジック
エリア

FINISH

ファミリームジック
エリア

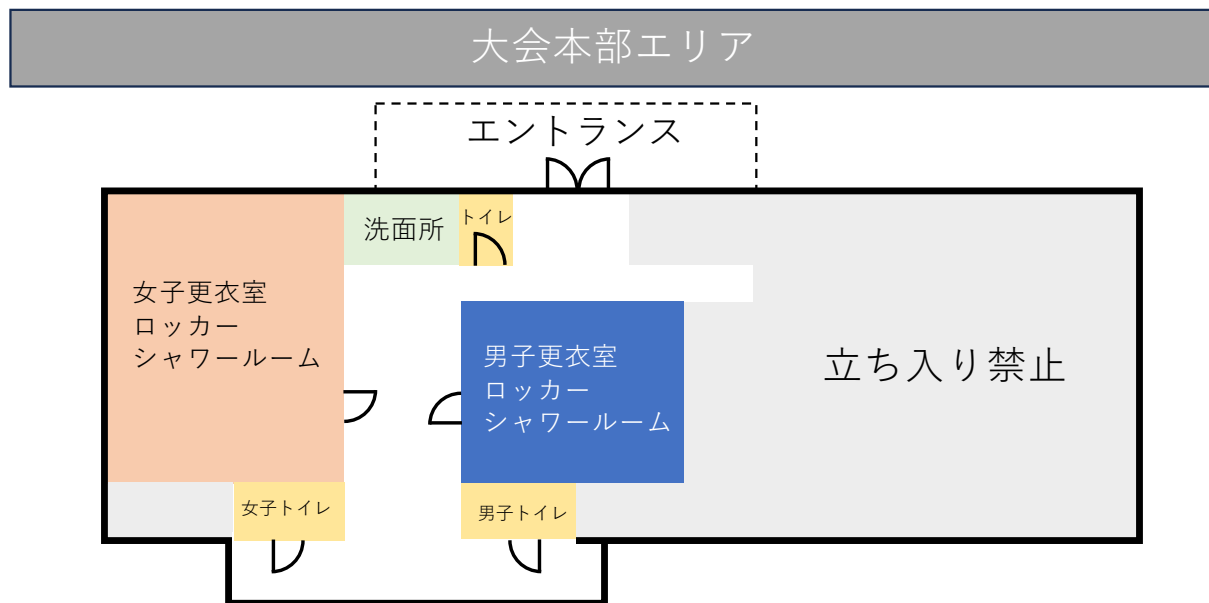
10

ステージ

アメニティープール管理棟使用について

尾道市様のご厚意により因島アメニティープール管理棟を利用させていただけることとなりました。
マナーを守り汚す事なく使用してください。

使用可能時間 7:00～16:00




使用可能施設

- 自動販売機
- 洗面所
- トイレ
- 更衣室
- ロッカー(有料)
- シャワー(無料)



悪天候時のデュアスロンへの変更について

- 降雨及び強風の影響でスイムエリアのコンディションが悪化し、安全にスイム競技を行うことができないと判断された場合、スイム競技は行わず、**デュアスロンに変更になる場合がある。**
- 原則として、変更は当日の朝に決定及びアナウンスを行う。
- コースの距離を短縮する可能性もある。
- 大会本部からのアナウンスや学連公式Twitterをよく確認する。

レースウェア

- レースウェアは競技者の名前のイニシャル、学校、大学チーム名、及び市販されている状態でのメーカー・ブランドショップ名のロゴ表示のみを推奨。
- **ファスナーが背面についているものを使用しなければならない。**
- **レース中、レース後に上半身裸になってはいけない。**





学連公式Twitter
重要情報を発信します。
フォローをお願いします！

3. スイム競技



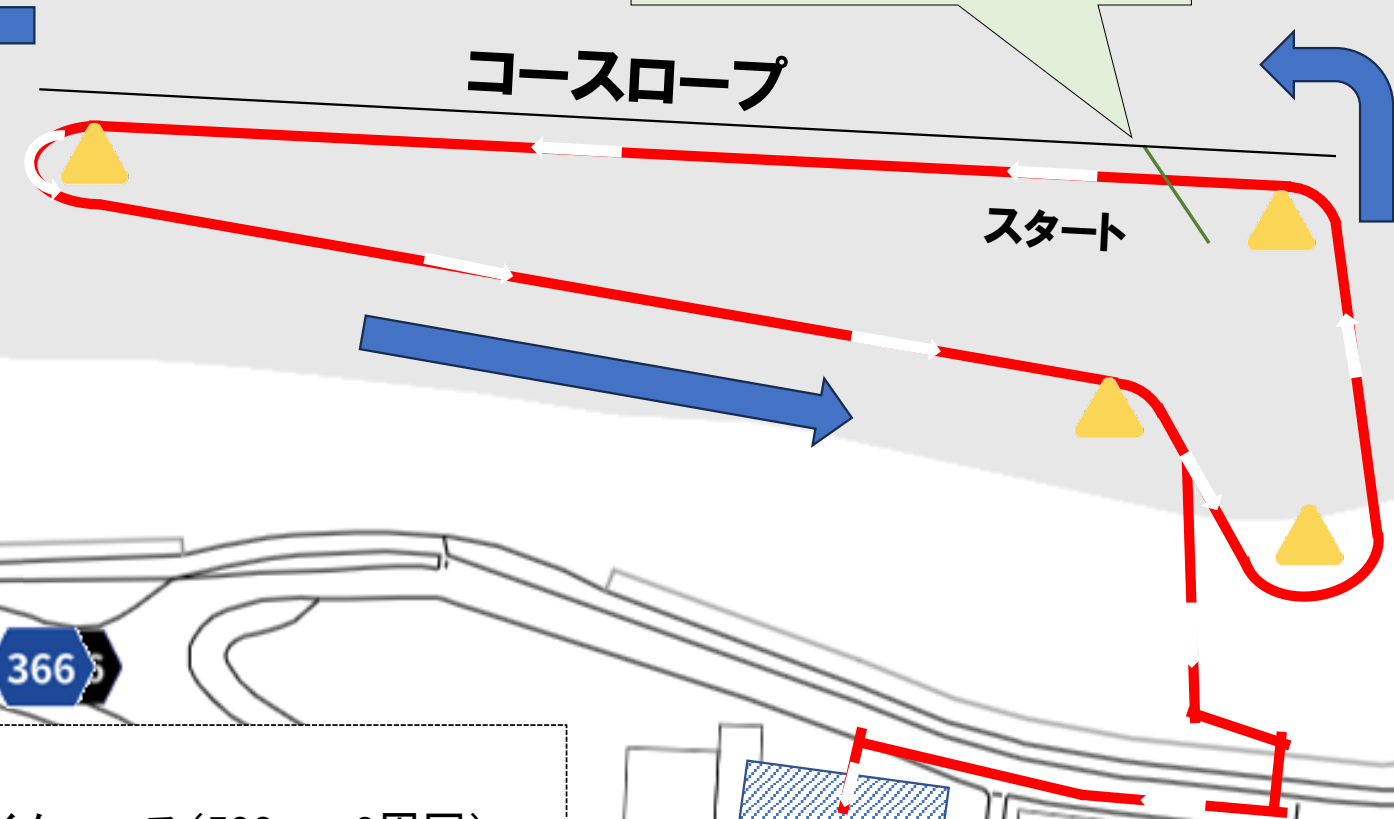
スイムコース

フローティングスタート

コースロープ

入水地点

スタート



- スイムコース (500m × 3周回)
- ▨ 本部会場 (因島アメニティ公園)



スイムの制限時間

- スイムの制限時間は**35分**とする
(安全上の観点や交通規制から)
- 競技中であつたとしても安全上の観点から**35分**を過ぎた時点で競技を中断する



ウェットスーツの着用・スイムキャップ

- ・本大会ではウェットスーツの着用を**義務とする**。
- ・悪天候や水温上昇によって、着用義務が変更になる場合もある。
- ・**ウェットスーツ着用時は熱中症対策**を十分に行う。
- ・ウェットスーツの下にナンバーカードを付けたまま、競技を行うことを禁止する。
- ・今大会ではスイムキャップを配布する。各選手が**必ず支給された公式スイムキャップ**を使用すること。



アンクルバンド

- ・入水チェック時に**アンクルバンドを必ず受け取り、**
足首に装着する。
- ・いかなる理由があっても**アンクルバンドが外れた状態で**
フィニッシュした選手は、失格とする。
- ・ウェットスーツを脱ぐ際など、アンクルバンドが
外れないよう十分注意する。
- ・ウェットスーツの上からアンクルバンドはつけないこと



入水チェックは指定された時間のみ可能

女子 8:00～8:20

男子A 10:00～10:20

男子B 12:00～12:20

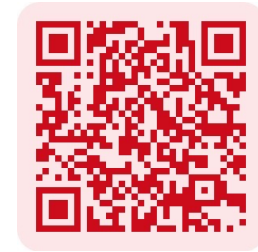
- ・入水チェックに遅れた・行わなかった選手は失格とする。
- ・一度、入水チェックを行った選手はスイム終了までスイム会場から出ることはできない。

男子A→(東海北陸、九州沖縄)+(東日本代表代替予選)
男子B→近畿・中国四国



※コースロープの内側を必ず泳ぐこと





↑ JTU競技規則はこちら

4. トランジション



トランジションエリアは指定された時間のみ開放

- 1回目 7:10 ~ 8:10 **バイク搬入可**
- 2回目 9:15 ~ 9:45 **バイク搬入不可**
- 3回目 11:15 ~ 11:45 **バイク搬入不可**
- **競技終了後** 15:45 ~

随時アナウンスいたします。



トランジションエリア オープン時間帯

- トランジションエリア オープン時間内にレースの事前準備を全て終わらせなければならない。
- **トランジションエリア オープン時間を過ぎてトランジションエリアに入る際は、タイムペナルティ(15秒)。**ペナルティボックスに入って消化する。
- オープン時間を過ぎてエリアに入る際は、T0にレースナンバーを報告し、安全に十分注意してエリアに入る。
- **オープン時間帯が変更になる場合は、会場アナウンスを通して周知を行う。**各選手が場内アナウンスからの情報を注意深く聞くこと。
- 競技終了後のトランジションエリアオープンでは、アナウンス後、速やかなバイクのピックアップにご協力をお願いします。



**出入り口では
レースナンバー(バイク・ヘルメット・ナンバーカード)
の確認を大会スタッフが行う。**



バイク搬入時

- バイクを搬入時、**必ずヘルメットのストラップを締めること。**
- バイクをラックにかけるときは、**ラックナンバーが手前に見える向きにかける。向きを逆にした場合、他の選手に対する妨害行為とみなしペナルティの対象とする。**
- **バイク搬入時間以降の搬入は認めない。**
時間に遅れた選手は失格とする。
- **競技に関係ないものをトランジションエリアに持ち込む事は認めない。**



バイク競技開始時 ①

- ヘルメットのストラップは
ラックからバイクを取り出す前にしっかりと締めること。
※違反者はペナルティの対象（15秒）



バイク競技開始時 ②

- ナンバーカードを**2枚**つけたゼッケンベルトを**必ず装着しなければならない。**
- ナンバーカードをつけずにバイク競技を開始した選手は**失格とする。**
- 2枚のうち1枚のナンバーカードが競技中に突発的に外れた場合は、残る1枚のナンバーカードがT0から見えるように位置を調整する。



バイク競技終了時

- バイクフィニッシュ後は**バイクをラックに掛けた後に**ヘルメットのストラップを外すこと。
- バイク終了後もバイクをラックにかけるときは、ラックナンバーが**手前に見える向き**にサドルを掛ける。
※違反者はペナルティの対象（15秒）



競技備品の回収

- 競技備品の搬入、回収は原則選手本人が行い、レースナンバーを担当TOに提示しなければならない。
- トランジションエリアの競技用具は、許可があるまで取り出せない。但し、特別な理由がある場合のみ、回収を認める。
- 救護等の理由で選手本人が回収できない場合は代理での回収を認める。その際、当該選手のレースナンバーを提示する。





学連公式Twitter
重要情報を発信します。
フォローをお願いします！

5. 乗降車ライン



乗車時



足がラインを一步越えてから！

降車時



足が一步ついてから！





6. バイク競技



ドラフティング

- ・今大会はエリート、U23レースでないため、**ドラフティングを許可しない。**
- ・違反した場合には**120秒のペナルティ**を与える
※ペナルティボックスに入る必要はなし
- ・ドラフティング違反**2回**で**失格**となる。



DHバー・ヘルメット

- **DHバーの使用は許可する。**
- ヘルメットは、顎にしっかりとフィットしているものとする。
- ヘルメットストラップもしっかりとフィットさせること。
- 後部が尖った形状の**タイムトライアル(TT)用ヘルメットの着用を禁止する。**
- ハンドルのエンドキャップが外れている場合は**テープ等でふさぐ。**



競技中・キープレフト

- **キープレフトを厳守する**

(キープレフトとは路肩、コース左端から1m以内を基準として走行すること)

- 追い越す際は後方を確認して**右側から**追い越すこと。

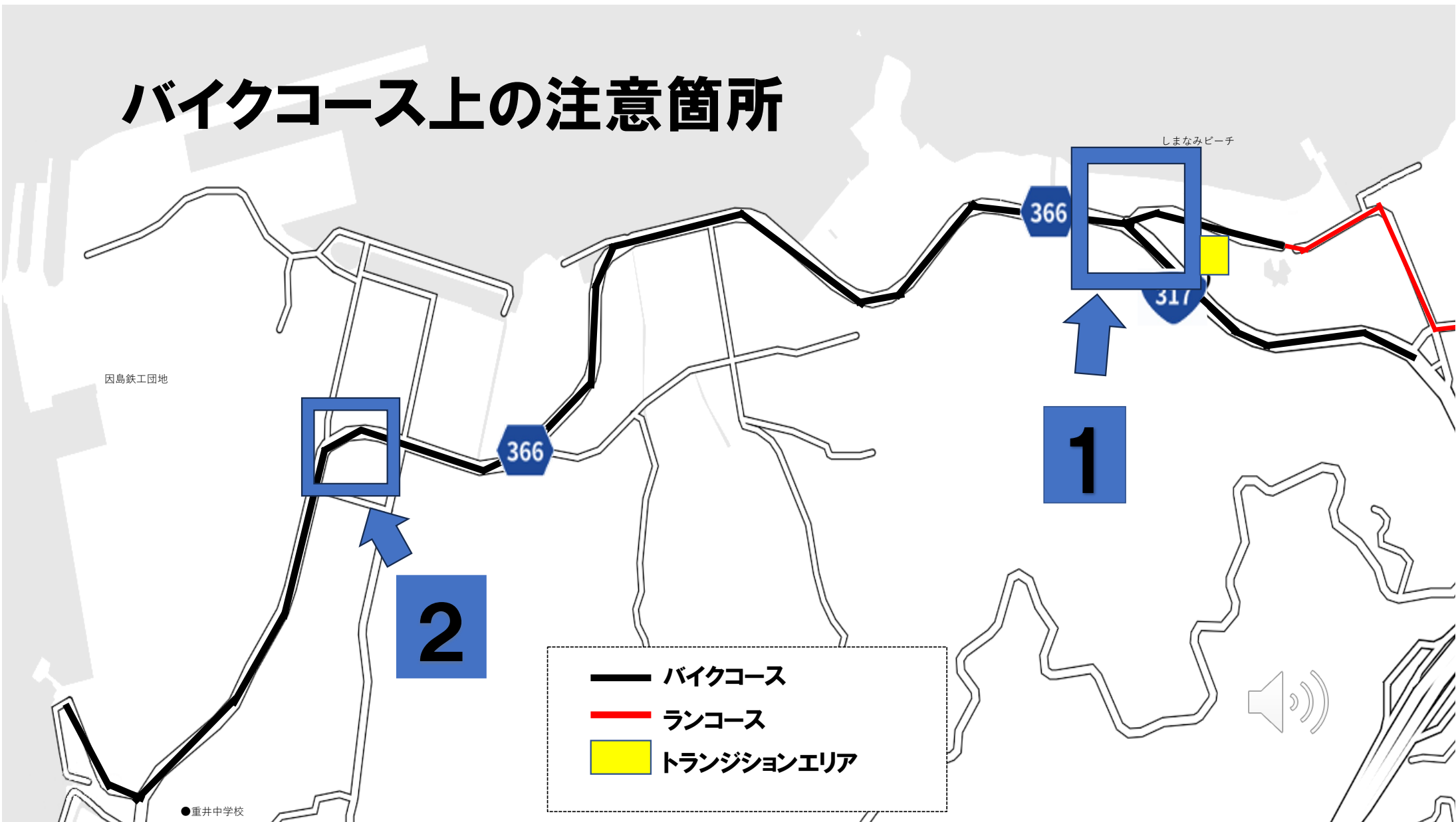
- 追い越す際には追い越す選手に声をかけ、安全に配慮すること。

- **二重追い越しを禁止**とする。

- 周回数のカウントは選手の自己管理とする。各自サイクルコンピュータなどを使用することを推奨する



バイクコース上の注意箇所



バイクコース上の注意箇所



トランジションからバイク周回コースへの
合流箇所は注意！マーシャルの指示に従うこと


速度が出やすいカーブなのでしっかり減速を！

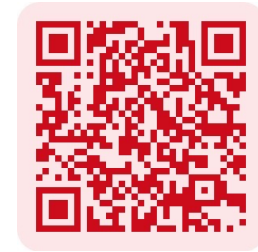


7. ラン競技



競技中・フィニッシュ

- レース中は**キープレフトを厳守**すること。
- 応援関係者及び他の選手による、競技者の**伴走**は認めない。
- **意図的な同着**は認めない。
- 一度フィニッシュした選手が
再度コース内に入ることはできない。
- **周回数のカウントは選手の自己管理**とする。ランウォッチを着用し、選手各自が距離を計測しながら競技を行うことを推奨する。 



↑ JTU競技規則はこちら
ペナルティについてはp60~

8. ペナルティ



ペナルティの根拠

- JTU競技規則及びローカルルールに違反する行為に対してはペナルティを与える。
- 競技中に適用を受けなかった場合でも、レース後に違反行為が認められた場合はペナルティを与えることがある。
- ペナルティは審判長によって
タイムペナルティ(TP)ルールが適用される。



タイムペナルティ

- 大会エントリー費用の入金遅れ: **+300秒**
- ドラフティング違反: **+120秒**

上記の違反は最終的なタイムに加算される。

レース中、ペナルティボックスに入る必要はない。

競技中に発生した他の反則: **+15秒**

レース中、必ずペナルティボックスに入って消化する。消化しなかった選手は失格

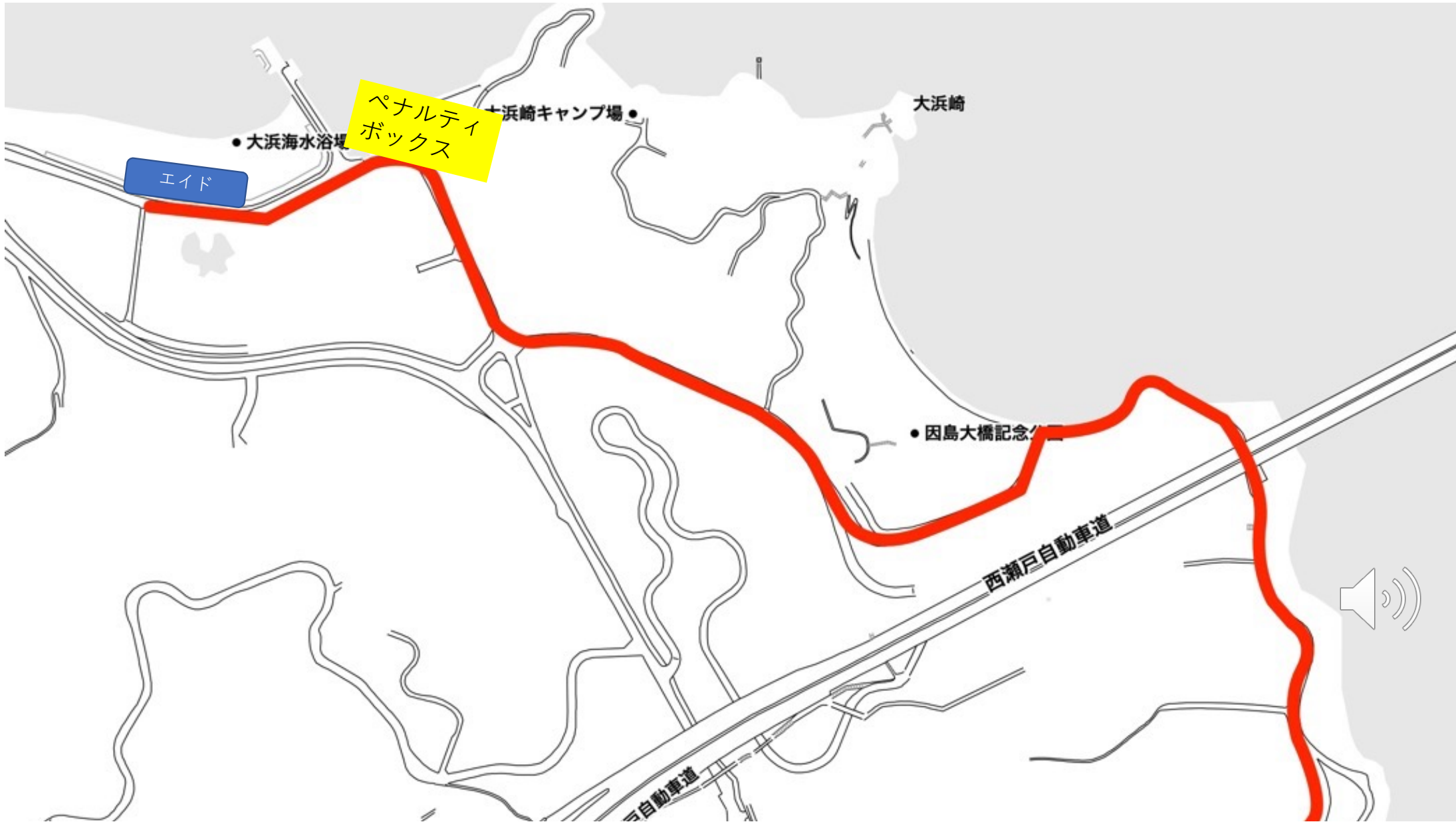
- 例
- バイクをラックにかける方向が逆の選手
 - 乗降車ラインで違反した選手
 - フライングが認められた場合



9.ペナルティボックス

- ペナルティを受けた選手(※15秒ペナルティ)
レース中にペナルティボックスに入り、
与えられたTPを消化しなければならない。
- 消化せずにフィニッシュした場合は失格とする。
また、T0による誘導等を行わない。
- レースナンバーをボックスに提示することにより
対象者への通知とする。
- 各自必ずホワイトボードを確認すること
- ホワイトボードへの反映に時間がかかるため、
毎週回確認すること





●大浜海水浴場

ペナルティ
ボックス

●大浜崎キャンプ場●

大浜崎

エイド


●因島大橋記念

西瀬戸自動車道

自動車道



10.ストックホイールのルール

- ディスクブレーキ及びディスクバイク用ホイールの使用を許可する。
- 出場選手**1～19名**の場合、
団体ごとに前後輪1組のストックホイールとし、
20名以降は10名増えるごとに
リムホイール・ディスクバイク用ホイールを1組ずつ追加できる。
例)リムホイール、ディスクバイク用ホイールをそれぞれ使用するとき
- 出場選手が1～19名の団体の場合 
リムホイール1組、ディスクバイク用ホイール1組→計2組

ストックホイール搬入・搬出

ストックホイール位置

366

西浦三庄田熊線

366

317

Nat'l Rte 317

317

受付時間7:10~8:10

- 現地に直接搬入
- 現地で回収してください。
- 指定時間以外の搬入は認めません。
- 横断禁止



11.前日の試走について

- 本大会は前日にバイク及びランの試走を設けない。
- スイムの**前日の試泳は禁止**
- 各自交通ルールを厳守して、コースの確認を行なってください

下記に記すことを厳守すること

- 左側通行
- 一時停止**及び**信号**を厳守すること
- ヘルメット**及び**ライト**の装着
- 並走禁止**
- 歩道を走る際は**徐行**すること



12. 駐車場について



【要注意】駐車に関するルール

選手及び応援者は必ず指定された場所に駐車する事

- 駐車場開放は **6/4(日) 6:00~**
- **路上駐車**など、一般の**交通ルール**に著しく違反したチームには**タイムペナルティ**を課す場合がある。



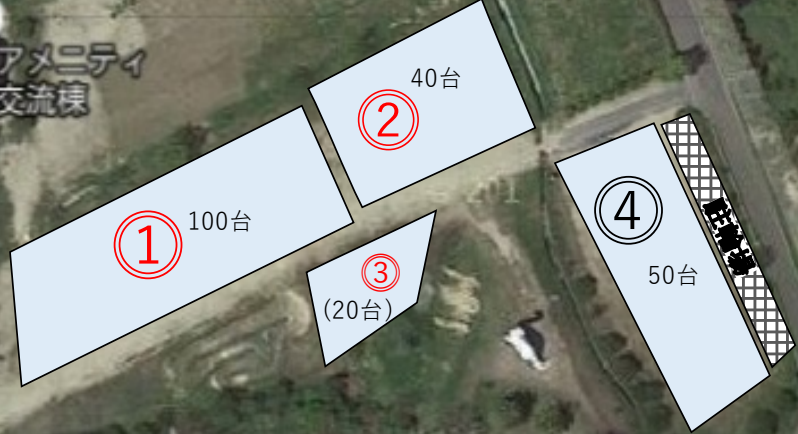
学連公式Twitter URL👉
フォローをお願いします！



アメニティ公園内 駐車場配置図



対象者	開放時間
①選手用	AM6時
②選手用	AM6時
③選手用	AM6時
④関係者用	AM6時以前
⑤大型バス	AM6時以前



応援者用臨時駐車場 フラワーセンター

→シャトルバスで会場まで移動





学連公式HP

Twitterと併せてご確認ください

13. その他注意事項



レースナンバーの記入

ナンバーは

両腕・両足・両手の甲の計6か所

に記入すること。



体調管理・リタイヤ

- 脱水症や熱中症予防のため
水分補給を心がけること。
- 熱中症、低体温症両方の対策を各自行うこと。
- リタイヤする場合は
必ずT0に申し出て、
T0にアンクルバンドを返却すること。
- バイク競技中にリタイヤした場合、
バイクに乗車せず、押して会場まで戻ること。



写真撮影のルール

- 写真撮影を希望される方は大会受付で**メディア受付**を行い、大会中は許可証を身に付けて撮影をすること。
また、撮影終了後は**許可証を大会受付まで返却**すること。
- **トランジションエリアの撮影は一切禁止**とする。



一般的なマナー

- TOに対する**暴言・暴行は行わないこと。**
- マナーを守った応援を行うこと。
また、立ち入り禁止エリア内の応援は禁止とする。
- フィニッシュ後、**上半身裸になる等の行為は行わないこと。**
(一般の方々の迷惑になるため。)



バイクコース横断禁止について

バイクコースの安全上の理由から
矢印で示された本部隣接箇所を除き、
バイクコースの**横断を禁止**とする。





14. オフィシャル



テクニカル・オフィシャル (TO) と審議委員会

- TOはJTU競技規則およびローカルルールに沿って大会を運営する義務がある。**
- 審議委員会は栗原豊季、柴田葵、北村格一によって組織される。**





15. プロテスト



抗議

審判長の判定等に関して不服がある場合は、
抗議をすることができる。

ただし、以下に関することは抗議を受け付けない

- ドラフティング
- ブロッキング
- 暴言等、スポーツマン精神に反するもの

抗議がある場合は、審議委員会に対して申し立てを行う。



16. 質疑応答について

ローカルルールなどについての質疑応答は個別に行う。
下記に示されたメールアドレスにて受け付ける。

jutu19info@gmail.com





17. 変更点の連絡方法について





学連公式Twitter

前日までにルール変更が生じた場合の周知方法

- ローカルルール及び競技説明会（本動画）で説明した内容に変更が生じる場合。大会前日までに決定しているものは前日**3日（土）21:00**に**学連の公式Twitter**にて変更点をお知らせします。
- 変更がない場合も「**変更なし**」の旨をお知らせします。
- 各選手が**学連の公式Twitter**をよく確認してください。



ご清聴ありがとうございました。

**大会関係者一同、
皆様のご健闘を心よりお祈りしております！**

